



見上げる心

令和元年（2019年）12月25日 第8号

<https://www.shinkawa-j.sapporo-c.ed.jp>

「我以外皆我師」

教務部 児玉 純一

先日、3年生の国語の授業でスピーチ授業を行いました。お題は「自分を支えた言葉」です。これまでに会った人、本、お気に入りの曲から好きな言葉を選び、200字の作文を書き、皆の前でスピーチしました。

私も自分を支えてくれた言葉はたくさんありますが、その中でも常に心にとどめているのは「我以外皆我師（われいがい みなわがし）」という言葉です。ご存じの方も多いと思いますが、この言葉はかの剣豪宮本武蔵の言葉とされています（「宮本武蔵」の作者、吉川英治の言葉という説もあります）。意味は「自分以外の人、物は皆、自分に何かを教えてくれる先生である」です。

「皆」ということは、どんな人、物でも、という意味です。自分より年下の人のもとより、苦手な人であってもです。「自分が苦手な人から何を学べるというのか」と思う人もいるでしょう。しかし、学びは「正の学び」もあれば「負の学び」もあります。「ぜひ真似しよう」「自分もそうしよう」ばかりではありません。「人の振り見て我が振り直せ」という言葉もあります。だから、どんな人、こと、場面からも「学び」は生まれます。大事なものは、常に「学び」の姿勢を持つこと。そして「学び」の瞬間を逃さないことです。

50歳を過ぎてなお現役のサッカー選手として活躍している「キングカズ」こと三浦知良選手に、こういうエピソードがあります。ある新聞社の記者に、カズが養護学校の施設に行って、子どもたちと会っているとの情報が入りました。通常こういった場合は、事前にマスコミに知らされて、カメラの前でパフォーマンスするものなのだそうです。ですから記者はカズがマスコミに知らせずに行くことの真意をはかりかね、半信半疑だったそうです。

それでも情報にあった養護施設に向かい、3日ほど張り込んだある日、高級スポーツカーに乗ったカズが養護学校に現れました。記者の他に、マスコミの姿は見当たりません。

やがて、ジャージに着替えたカズは、サッカーボールを持って中庭に出てきました。施設の子の中には、満足に歩けないような重度の障がいを持った子もいました。しかしその子は倒れて泥だらけになっても、目を輝かせてボールを追いかけます。記者の目は、いつしかカズから子どもたちに向けられていました。

やがて時間が過ぎ、子どもたちは施設の中に入っていました。着替えを終え、施設を出ようとしたカズに、子どもたちは手を振ります。そしてカズはこう言いました。

「今日もみんなありがとう！」

記者は耳を疑いました。なぜなら、カズの方がお礼を言ったからです。

記者は帰ろうとするカズにあわてて駆け寄りました。そして少々意地悪な質問をしました。

「〇〇新聞の者です。カズさん、こういう施設に来て子どもたちとサッカーをするというのは、やはり好感度とか人気取りが目的なんですか？」

カズは笑ってこう答えました。

「僕が彼らに何かをしてあげてるって？逆に僕が彼らから何かをもらっているようには見えなかったかい？」

すぐに記者は、意地悪な質問をしたことを後悔しました。

キングカズがスーパースターであるのは、こういう姿勢があるからではないかと思います。実は、私はキングカズと同学年です（生まれはむしろ私の方が早い）。こんな素敵な生き方は全くできていませんが、少しでも近づけるよう、「我以外皆我師」の気持ちを持って過ごしていきたいと思います。そして、新川中学校が中学生の皆さんにとってたくさんの学びが提供できる場所になるよう、教職員一同努力いたします。保護者、地域の皆様、今後も本校へのご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

【生徒作文紹介】 2学期終業式 生徒代表あいさつ

2学期を振り返って

1年2組

私は中学校に入学してからの8カ月間で、多くの経験を積むことができました。その中でも印象に残っているのは、定期テストと新川祭です。私は中学校初めての定期テストで、思っていたよりも難しく、良い点が取れませんでした。しかし第3回定期テストでは、前回の失敗をバネにして、1回目より点数を上げることができました。学年末テストでも気を抜かず、全力でテストに取り組みたいです。

新川祭では指揮者に立候補し、練習を重ねました。初めは計画不足が多く、練習がうまく進みませんでした。先輩方との交流会を重ね、気持ちを切り替えることができました。本番前日の最後の練習では、皆で気持ちを一つに素晴らしい合唱を創り上げることができました。新川祭当日も全力で取り組み、団結力の大切さに改めて気づかされました。

来年の4月には2学年へと上がります。私は2学年に向けて二つのことを中心に頑張ろうと思います。一つ目は、何事にも全力で取り組み、努力することです。どんなことでも諦めてしまったら、先には進めないからです。今までよりも一歩先へ進むために努力していきます。二つ目は、「先輩」になるという意識をもつことです。先輩になり後輩が入ってくると、1学年の手本になるのは2学年だからです。今の2学年や3学年の先輩方を見習って、新しく入ってくる1学年の手本となれるよう、努力していきます。



【1月の主な行事】

- 14日(火) 3学期始業式 文化体育活動報告会 1・2年スプリングコンテスト
- 15日(水) 3年 第4回定期テスト① 《理・国・英・技家》 スキー学習(2の1・2)
- 16日(木) 3年 第4回定期テスト② 《保体・社・数》
- 17日(金) スキー学習(2の3、5組)
- 20日(月) 昼清掃 短縮日課
- 21日(火) スキー学習(1の1・2)
- 22日(水) 1年 学年集会(5校時) 職員会議 昼清掃 短縮日課 完全下校
- 23日(木) 2年 総合学習学年発表会(6校時) 常局学 昼清掃 短縮日課
- 24日(金) スキー学習(1の3)
- 27日(月) 学校諸費引落日
- 28日(火) スキー学習(2の1・2)
- 29日(水) 1年 総合学習学年発表会(6校時)
- 30日(木) 昼清掃 完全下校
- 31日(金) スキー学習(2の3、5組)



冬休み中の平日は、午後5時から午前8時まで、転送電話となります。
年末年始ですが、12/28~1/5 は学校閉鎖日となります。

12月の学校諸費引き落とし日は27日(金)、1月は27日(月)です。
口座残高をご確認ください。

今年も大変お世話になりました。皆様よい年をお迎えください！